



佛事の常識・非常識 Q：お彼岸て何ですか？どんな心構えで迎えましょう？

A:彼岸とは仏さまの国のことです。仏さまを思う幸せをかみしめましょう。



浄土三部経の中の「観無量寿経」の中に、「真西に沈む太陽のかなたにある仏の国を心を凝らして観察する行」が説かれています。この経典が何百年も昔に大流行したので、これにちなんで仏の国に思いを馳せる習慣ができたようです。それがいつの間にかお墓参りという形をとってきたのが、今のお彼岸の一週間でしょう。では、どんな気持ちでお彼岸の一週間を過ごせばいいのでしょうか？ふだんの私たちの生活では、仏さまのことを思う余裕などありませんね。だからこそ仏さまに思いを馳せる日々がある事があり難いのです。なぜなら仏さまに思いを馳せて利益が得られるのでなく、仏さまに思いを馳せることができるようになる事がご利益だからです。その喜びをかみしめて一週間を過ごして下さい。質問お待ちしております！

寺ともさん・ごぼれ話 今回もいろいろな声が届いています。先月の寺報・かわら版で戦時中の空襲の記事に対

して「昔戦争の恐ろしさを体験したことを思い出し胸が一杯になりました」という女性から実感のこもったお便り頂きました。まったく戦争はご免ですね。また今回の寺ともを電話取材で放送してくれたRNCラジオ「ミュージックイン・ランチボックス」のディレクターさんから「今回の寺ともはほのほのしてて良いですね。うちのアナウンサーが『行きたい〜』と言ってました。私も子供連れて行ってみたいです」という感想を聞かせていただきました。本物のお馬さんとの触れ合いはみんな童心に帰って本当に楽しかったですよ！それから秋の法要にも、参詣したおじいちゃんから「今日は講話を聞きたかったので、とってもありがたかった」という声が届きました。法要の方も寺ともをご縁として、若手とベテランが融合して、とってもいい雰囲気になってきました。最後に法要スタッフから一言「おとき（食事）をぜひ皆さん食べてみて下さいね！お待ちしております」

ご自慢のペットちゃん

名前：コタローくん
お年：9歳
種類：柴犬
好物：ささみ
苦手：一緒に住むネコ
住所：松本さん宅(高松市)
性格：おっとり



@:みなさんのご自慢のペットちゃんを募集していまーす

エピソード：生き物がいるとおばあちゃんの心がなごむだろうとペットショップで買ったのがコタローくんです。あまり大きくなると言われて飼ったのに親よりずいぶん大きくなったそうです。というのも、大好物の鶏のささみを食べ過ぎちゃって、太り過ぎついに脚を脱臼してしまいました。以来、ドクターストップがかかり、ダイエットすることになりました。でも人間を警戒したことなんて全くありませんよ。だって自分を人間だと思ってるもん！

NHKうどき香川ニュース610とれとれマイビデオ



9/5放送



8/23毎日新聞掲載

NHKの芳賀アナから「もりだくさんの合宿内容ですねー」というコメントを頂きました。半日合宿当日は、毎日新聞の三上記者も取材に来て下さり。8/23に掲載してくれましたよ！

おまけ

川田先生のご法話では「明日の命の保障はない。今日一日をおだやかにいじで生きること。そのためには身勝手な己のままでは喜びを感じられないのだ」と教えて下さいました。簡単そうて難しい、仏教は奥が深いぞ！



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348までご連絡下さい。